

伊賀一ノ井極楽寺～奈良東大寺二月堂 松明調進の道







各地点・分岐点

極楽寺

- | 農道 [2.0 km]
- 「坂ノ下」交差点 [2.0 km]**
- | 県道 781 号線 [2.6 km]
- 笠間峠 [4.6 km]**
- | 県道 781 号線 [1.8 km]
- 上笠間地内分岐点 (県道 781 号と県道 242 号) [6.4 km]**
- | 県道 781 号線 [2.9 km]
- 小原集会所 [9.3 km]**
- | 農道 [0.9 km]
- 小原地内分岐点 (農道と「やまなみロード」) [10.2 km]**
- | やまなみロード [1.0 km]
- 小倉町地内分岐点 (「やまなみロード」と農道) [11.2 km]**
- | 農道 [1.6 km]
- 小倉町地内分岐点 (農道と県道 127 号線) [12.8 km]**
- | 県道 127 号線 [0.4 km]
- 名阪国道ガード下分岐点 (県道 127 号線と 246 号線) [13.2 km]**
- | 県道 246 号線 [1.5 km]
- 針が別所分岐点 (県道 246 号と県道 25 号) [14.7 km]**
- | 県道 25 号線 [0.9 km]
- 針が別所分岐点 (県道 25 号と国道 369 号) [15.6 km]**
- | 国道 369 号線 [3.1 km]

袖ノ川トンネル手前 [18.7 km]

- | 県道 47 号線 (一台峠) [4.3 km]
- 「田原」交差点 (県道 47 号と県道 80 号) [23.0 km]**
- | 県道 80 号線 [2.4 km]
- 鉢伏峠入り口 [25.4 km]**
- | 鉢伏峠 [4.0 km]
- 鹿野園右折口 [29.4 km]**
- | 市道 [1.2 km]
- セクスイ若草寮前交差点 (市道と県道 80 号線) [30.6 km]**
- | 県道 80 号線 [0.6 km]
- 奈良教育大前 [31.2 km]**
- | 県道 80 号線 [0.6 km]
- 高畑駐車場前 [31.8 km]**
- | 市道 [0.5 km]
- 「大仏殿」交差点 [32.3 km]**
- | 市道 [1.0 km]
- 東大寺二月堂 [33.3 km]**

地点の数字は「極楽寺」からの距離、道路の数字は地点間の距離です。
数字は概算であり正確ではありませんので、ご了承下さい。



笠間峠(かさまつげ)

三重と奈良の県境の茶白山山麓にあり標高差約430m。麓の安部田坂之下との高低差は約230mあり、この調進の道で唯一地道(獣道)を歩く場所。峠のある上笠間は江戸時代幕府領でしたが、北にある下笠間と西南にある深野は津藤堂藩の所領でした。

**阿弥陀磨崖仏
(あみだまがいがつ)**

上笠間の集落の西のはずれ、県道脇下の笠間川に面した岩に彫られています。正式には阿弥陀三尊磨崖仏。地元の伝承では、滝の尾長者一夜の作と伝えられ、室町時代から明治初期まで伊勢詣りの旅人が安全祈願をしたと伝えられています。今も病気平癒・進学就職・交通安全を祈願し、霊験あらたかな仏様として崇拝されています。



川尻地藏(かわじりじぞう)

小倉は奈良時代東大寺領荘園「板蠅の杣」の西限でした。その小倉の東側山裾に川尻地藏があり、元々は磨崖仏であったものを両側の土を取り除いて独立させたように見えます。花崗岩に二重の光背を彫り連座上錫杖と宝珠を持ったお地藏様です。銘文には「康永元年(1342年)七月 日 願主比丘頼円 大工藤原利道」とあります。

一台峠(いちだいとうげ)

一台峠は奈良市南田原町と杣ノ川町の境にある峠。標高約580mで麓の南田原町との高低差は180mです。



鉢伏峠(はちふせとうげ)

鉢伏峠は奈良市鉢伏町と菩提山町の境にある標高約450mの峠で、大和高原から奈良盆地へ下る主要道路の一つです。麓の奈良市鹿野園との高低差は約330mです。